「キャンパス・アジア」モニタリング委員会（第２回）議事要旨

日　　時　　平成２６年1月１４日（火）１４：００～１７：００
場　　所　　学術総合センター１１階　１１１２会議室
出 席 者
（委　　員）　佐藤委員、中島委員、二宮委員、平野委員、牟田委員、
岡本委員、林委員　（欠席：田中委員）
（オブザーバー）佐藤高等教育局高等教育企画課国際企画室専門官（文部科学省）、
梶山人材育成事業部長（日本学術振興会）
（事　務　局）　野上機構長、武市研究開発部長、鈴木研究開発部評価研究主幹、
土屋研究開発部教授、児島評価事業部長、秦国際課長　外

会議の概要

１．採択プログラムの１次モニタリング結果について

（１）各採択プログラムにかかるモニタリング報告書（案）について

これまでの日本側の１次モニタリングの活動状況の報告を受けた後、モニタリング専門部会がまとめたモニタリング報告書（案）の構成について確認し、各採択プログラムの報告書（案）について審議した。審議の結果、報告書は案のとおり承認された。なお、採択プログラムへの通知等の手続きをモニタリング事務局で進めることとした。

（２）モニタリング専門部会委員の公表等について

モニタリング報告書の公表とあわせて専門委員の氏名をウェブサイト等で公表することなどについて確認された。

（３）学生部会ワークショップと学生意見書について

はじめに、事務局より、平成２５年１２月に開催した学生部会ワークショップの概略の紹介があった。続いて、ワークショップ当日の記録映像を交え、学生部会を代表して５名の学生より、学生部会としてまとめた意見書について報告があった。学生部会の意見は、関係者で共有し、十分に尊重して、２次モニタリングに活用していくことにした。

２．１次モニタリング結果の普及にむけた取組みについて

副委員長より、日本における１次モニタリングの普及にむけた今後の取組みについて説明があり、案のとおり承認された。

３．モニタリングに関する今後の予定について

事務局より、モニタリングに関する今後の予定等について説明があった。なお、次回のモニタリング委員会（第３回）は平成２６年度に開催することで了承された。

以上